

2020年度 ピアサポート活動報告

I ピアサポート制度

ピアサポート制度は、2014年度より本学初めての試みとして開始された。本制度は、学生による学生のための支援であり、学生同士で勉強や進路などの学生生活のことについて尋ねたり相談したり出来るものである。本制度の趣旨は、学生が、学内の業務に従事し報酬を得ることで、職業意識・職業観を育むと共に、学生に対する経済的な支援を行うこともあるが、更には、将来医療人を目指す学生が、患者との信頼関係を築く上で不可欠なコミュニケーション能力やホスピタリティを養うことが期待出来、その上で、公共的精神、積極性、広い視野や世界観の涵養など人間的成長を促すことを目的とする。7年目である本年度は、2020年4月より活動を開始した。

II 2020年度活動内容

2020年度のピアサポーターは医学科6年（男性）、医学科4年（女性）、歯学科4年（女性）の学生が2019年度から引き続き担当した他、医学科5年（男性）、歯学科4年（男性）、口腔保健工学専攻2年（女性）の学生が2020年度から新たに担当となった。

II-1 今年度の活動方針について

2020年1月から新型コロナウイルス感染症が国内で蔓延したため、東京医科歯科大学は2020年度の各学科の講義や実習の形態を大きく変えた。オンライン講義への移行、実習の縮小などである。これにより学生の学習環境が変化し、さらに緊急事態宣言の発出により人との交流の機会も減少した。そこで、今年度はこれらの環境の変化への適応をサポートすることをピアサポーターの活動の主軸とした。

II-2 相談業務

去年度は5号館地下1階の投書箱とメール、対面で相談受付を行っていたが、今年度は感染拡大を防ぐため対面での受付は行わなかった。

II-3 ホームページの作成・公開

2019年度に、ピアサポーターらの学生に対する聞き取りの結果から、これまでのピアサポーター活動については学生からの認知が十分でなかったと判断し、東京大学ピアサポートルームの活動を参考にしてホームページ作成を開始した。以降作成作業を続けていたが、今年度9月に完成、公開した。

<https://www.tmd.ac.jp/peer/>

三 困ったら相談だ

ピアサポーターは学生・女性支援センターで活動しており、主に学生からの相談受付・交流促進を行っています。

現在、学部生4人（医学科5年、歯学科5年2人、医学科6年）で運営しています。

困ったことがありましたらお気軽にご連絡ください。



[ピアサポーターの活動](#)

[相談受付](#)

- [Twitterのサイトポリシー](#)

[ピアサポート通信](#)

[お知らせ](#)

- [ピアサポート通信バックナンバー](#)

[よくあるご質問](#)

[学生生活のTIPS](#)

- [学生の利用可能なソフトウェアやサービス](#)
- [本学図書館の提供する電子リソース](#)
- [Microsoft Teamsで効率的に作業する](#)

[遠隔授業に関するサポート](#)

- [遠隔授業中の生活に関するアンケート集計結果](#)

II-4 ピアサポート通信の作成

学生に有益な情報を届けるため、ピアサポート通信と題したメールマガジンを不定期に学内メールで配信した。今年度は全部で8回配信し、バックナンバーをピアサポーターのwebサイトに掲載した。

今年度のピアサポート通信は、オンライン講義で用いるZoomやMicrosoft Teams、自宅での学習に使える図書館のオンラインコンテンツなど、コロナ禍に対応した内容を多く配信した。

<https://www.tmd.ac.jp/peer/newsletter/00/>

ピアサポート通信バックナンバー

こちらでは、ピアサポート通信のバックナンバーを掲載しております。
内容は配信時点のものであり、古い情報が含まれている可能性がありますのでご注意ください。

[ピアサポート通信第1号 - 本学提供の便利なソフトやサービスについて](#)

[ピアサポート通信第2号 - 遠隔授業中の生活に関するアンケートのお願い](#)

[ピアサポート通信第3号 - 本学図書館の提供する電子リソースについて](#)

[ピアサポート通信第4号 - Teamsで効率的に作業しよう！](#)

[ピアサポート通信第5号 - おすすめの教科書・参考書 全学科共通・基礎医学編](#)

[ピアサポート通信第6号 - ピアサポーターのWebサイトを公開しました](#)

[ピアサポート通信第7号 - 奨学金制度のご紹介](#)

[ピアサポート通信第8号 - 医学科向けおすすめ教科書・参考書 - 臨床医学編①](#)

※ピアサポーターのwebサイトに掲載したピアサポート通信のバックナンバー一覧

II-5 新入生オンライン交流会参加

学生・女性支援センター主催の新入生オンライン交流会に参加した。この交流会は5月に6回、6,7,11,3月に1回ずつ開かれ、各回、10名弱から20名程度の新入生が参加した。交流会では、Zoomのブレイクアウトルームの機能を使って新入生同士のフリートークをしたり、事前に寄せられた質問にピアサポーターが答えたりした。新入生の事後アンケートでは、オンライン講義が多く、勉強方法などの情報が集めづらい状況でピアサポーターに話を聞いたこと、フリートークで同級生と話ができたことは有益だったとの声が多かった。

II-6 コロナ下の学生生活に関するアンケート調査の実施

COVID-19の感染拡大で学生生活・私生活の両方の点において流行以前とは大きな変化が生じ、それに伴い多くの問題に直面した。学生が実際に直面している問題を把握・分析し、把握した問題点の共有・発信、また問題の解決策を提示することを目標とし、Microsoft Formsを活用して質問票調査を行った。質問票調査結果をまとめホームページに記載した。

https://www.tmd.ac.jp/peer/170_5f85271a23261/

II-7 「ぴあのわ（全国大学ピアサポーター合同研修会）」参加

名古屋大学・岐阜大学が幹事校として企画・運営を行った2020年度「ぴあのわ」に、ピアサポーター4人と担当教員が参加した。

概要 主催 名古屋大学 岐阜大学

期日 令和3年2月27日

会場 Zoom会議

プログラム (本学ピアサポーター参加のものを抜粋)

- 1年生企画「理想の大学生生活とは」「私たちにできること」
- ピアサポート力育成講座 「甘え」の境界線
- 活動紹介

活動紹介では、東京医科歯科大学のピアサポーター4人が持ち回りで「東京医科歯科大学ピアサポーターの活動」というテーマで発表をした。今まで取り組んできたバリアフリーマップの作成、アンケートを用いたコロナ下の学生生活の実態把握、おすすめ教科書の紹介について話した。



※東京医科歯科大学ピアサポーターによる活動紹介の発表スライド

Ⅲ 2020 年度の活動を振り返って

今年度はコロナ禍の影響で学生生活が大きく様変わりした。これを受けて、ピアサポーターはオンライン講義の受講に役立つ情報の発信、アンケートを用いた学生生活の実態調査など、新しい活動を展開した。2021 年度も新型コロナウイルス感染症の流行はしばらく続く見込みのため、これらの活動は今後も続けていきたい。

ここ数年の課題であった、ピアサポーターの認知度に関しては、コロナ禍に対応した活動に伴い期せずして向上させることができた。今後も学生の実情に寄り添った活動を続けることでさらに認知度を向上させたい。